

第9回検討会の
フォローアップ
《議題5関係》

○第9回検討会のフォローアップ

○鳥衝突防止対策検討会の開催
時期変更等について

第9回検討会以降のフォローアップ (鳥衝突防止対策強化へ向けた取り組みの概要)

鳥類の生態に関する監視体制の強化

鳥衝突情報データベースの構築及び情報提供

鳥衝突データベースの公開(平成23年7月)

- ・インターネットによる鳥衝突情報の報告の開始
- ・鳥衝突情報、各空港の取り組み状況等の情報 など、あらゆる情報のホームページ上での公開

DNA/羽毛鑑定による鳥種特定調査

DNA等による調査の継続実施・データの活用

鳥検知機器の導入

導入へ向けた検討(平成24年3月予定)

東京国際空港で実施した生態調査結果などを踏まえ、鳥検知機器導入に向けた作業を進めていく。

指導体制の強化

全国空港の防除レベルの底上げ(検討会による直接指導)

現地对策研究会の継続開催(平成21年度～)

(平成21年11月北九州、平成22年12月東京国際、平成23年2月 佐賀・宮古空港で開催)
鳥出現が多い時期の現地对策研究会の開催時期を変更し、WGで選定した空港において引き続き実施する。

防除体制の強化

夜間における防除機器に関する調査・導入

東京国際空港のバードパトロール24時間化(平成22年10月)

- ・東京国際空港でバードパトロール24時間化
- ・大音響発生装置による夜間防除開始

その他

鳥生態調査の各空港への展開(平成22年度)

平成22年度 新千歳、北九州、鹿児島空港にて実施。

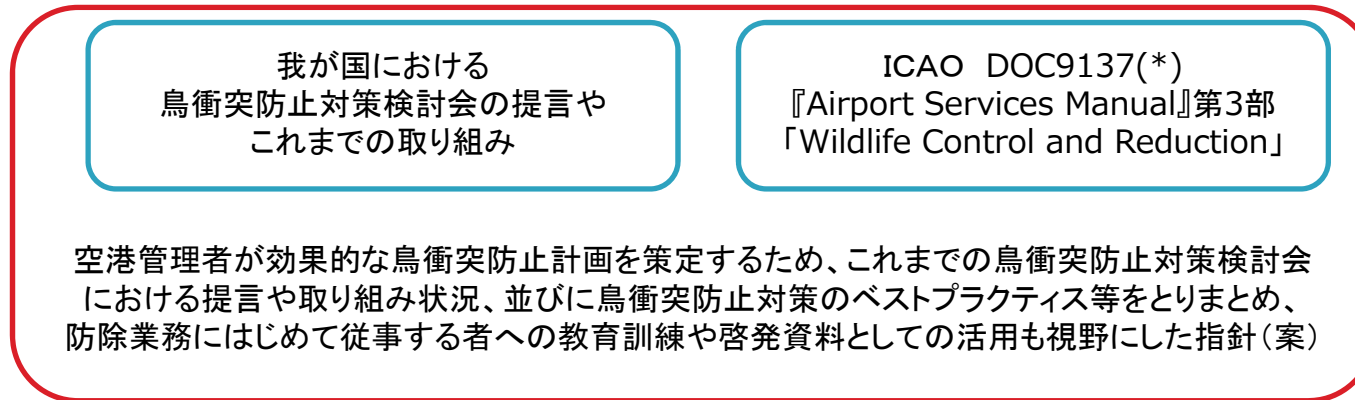
環境対策の実施

東京国際空港におけるコアジサシ対策(吹き流し設置等)。その他空港においても経費状況によって、鳥を寄せ付けない対策(水場管理等の環境対策)について検討する。

鳥衝突防止計画ガイダンスの策定

来年度の検討会を目的に、これまでの取り組み結果及びICAO Doc9137『Wildlife Control and Reduction』指針案等も参考とした、鳥衝突鳥衝突防止計画策定の雛形(ガイダンス)を検討会WGで検討していく。

鳥衝突防止計画ガイドンスの策定方針(案)



(*)第3版に基づき、また第4版ICAOドラフト案を参考として、ガイドンスとして積極的に取り入れていく方針予定。

鳥衝突防止計画ガイドンス策定スケジュール(案)

